

軍事・防衛産業

写真:AFP/アフロ



国内の主要防衛企業として注目される三菱重工業。豪州政府は今年8月、海軍の次期フリゲート艦として同社が建造する「もがみ」型護衛艦（写真）をもとにした新型艦の共同開発を発表。さらなる輸出の拡大も期待されている。

Summary

- 地政学リスクの高まりから、世界で安全保障強化の動きが加速しており、2024年の軍事支出は過去最高水準に達している。
- 防衛関連売上高の上位には米国企業が目立っている。
- 例えば、ロッキード・マーティンは米国の次世代防衛網「ゴールデン・ドーム」構想への参画に意欲を示し、宇宙部門での役割拡大をめざしている。

■ 図表1 世界の軍事支出の推移（地域別）



（出所）SIPRI（ストックホルム国際平和研究所）のデータをもとにStatista作成(2025/4)。
Statistaより引用

■ 図表2 世界の主要な防衛関連企業、売上高

| 順位 | 企業名 | 国 | 防衛関連売上高 (10億米ドル) |
|----|---------------------|------|---------------------|
| 1 | ロッキード・マーティン | 米国 | 68.4 |
| 2 | RTX(旧レイセオン・テクノロジーズ) | 米国 | 43.5 |
| 3 | 中国航天科工集団(CASIC) | 中国 | 38.7 |
| 4 | ノースロップ・グラマン | 米国 | 36.6 |
| 5 | ゼネラル・ダイナミクス | 米国 | 36.5 |
| 6 | BAEシステムズ | 英国 | 32.3 |
| 7 | ボーイング | 米国 | 31.8 |
| 8 | 中国船舶集団(CSSC) | 中国 | 22.4 |
| 9 | L3ハリス・テクノロジーズ | 米国 | 17.0 |
| 10 | タレス | フランス | 15.9 |

（出所）Defense NewsのデータをもとにStatista作成(2025/10)。Statistaより引用